



Valueway

「革新的技術開発」

～社長のよもやま展望～

最近の工業系ニュースでエプソンが販売を開始したオフィス製紙機「PaperLab」の記事に驚かされました。

水を使わずに自社内で古紙から紙を生成するそうです。技術革新の分野と言えばバイオ、ロボット、宇宙開発、などが代表的と思われるが頭打ちとも思われていたオフィス分野でのイノベーションが実現したわけです。1分間に14枚のA4用紙を生産できるそうです。価格は現時点にて2000万円前半、A4用紙一枚の生成コストは0.5円程度だそうです。さらなるコストダウンが期待できると思われます。



一所懸命と言われますが、エプソンはオフィス分野の一点にて永年にわたり考え続けた末の見事な成果と存じます。大いに見習いたいと存じます。(尾形)

もうすぐ岩牡蠣の美味しい季節がやってきます。

「海のミルク」とも呼ばれる牡蠣には真牡蠣と岩牡蠣があり、冬に旬を迎える真牡蠣とは逆に、これからの季節に美味しく食べられるのが日本海で獲れる岩牡蠣です。

日本海に湧き出す鳥海山の伏流水で育った岩牡蠣は身が大きくぷりっとして、濃厚な風味が特徴です。

生の岩牡蠣にレモンを搾るか酢醤油をかけるのがお勧めの食べ方で、本来の旨味を十分引き出してくれます。

食べ頃は8月中旬頃までとなっていますので、ドライブがてらに立ち寄りてみてはいかがでしょうか。

(土田)



夏の味覚
ぶりっど岩牡蠣
食べに行こう！
ミニタビ情報局

お問合せ先：
●道の駅鳥海ふらっと
<http://www.chokai-flat.com/>
TEL.0234-71-7222
●ヤマザ鮮魚
TEL.0234-77-3327



Create the value.

sonet

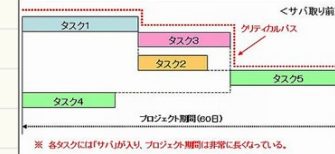
7月号

株式会社ソネット

リソースアップ ～プロジェクト管理の手法～

今回は【3種のバッファ】をご紹介します。
前回まで、1)プロジェクトの定義、2)プロジェクト・ネットワークの作成、3)サバ取り、が終わりました。
次に行う作業は、不確実性からプロジェクトを守るための「バッファ」を入れることです。挿入すべきバッファは、プロジェクトバッファ・合流バッファ・キャパシティバッファの3種類があります。

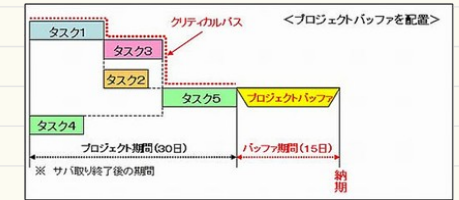
プロジェクトバッファ：
プロジェクト全体（クリティカルパス）を守るためのバッファ



まず、クリティカルパスを見つけ、その合計時間を算出します。(サバ取りが終わった後の時間)次に、このクリティカルパスの合計時間の半分の時間を、プロジェクトバッファとしてプロジェクトの最後のタスクと納期の間に入れます。



このままでは、プロジェクト期間は短くなりましたが、納期遅れを引き起こす可能性が50%あります。そこで、納期遅れを引き起こす不確実性から、プロジェクト全体を守るためのバッファを配置します。プロジェクトバッファは、サバ取り後のプロジェクト期間の、半分の期間を配置します。



- なぜ「プロジェクト期間の半分」をバッファとして配置するかというと、
- 1.各タスクが遅れる確率が50%であること。
 - 2.今まで各タスクに付けられていた「サバ」は、それぞれのタスクにしか対応できなかったこと。
 - 3.プロジェクトバッファは、全てのタスクの遅れに対応できること。
 - 4.全てのタスクが遅れるわけではないこと。
- などから、取り除いたサバを全てプロジェクトの後ろに付けてバッファとするには多すぎますし、遅れの確率は50%であるため、「プロジェクト期間の半分」をバッファとして配置するので。次回、【合流バッファ・キャパシティバッファ】についてご紹介します。(加藤)



ラクチン！PC活用術

大事なファイルを誤って上書きしないようにする

ExcelやWordなどで作成した重要な書類の内容を変更し、うっかり上書きしてしまったために作り直す羽目になってしまったという経験をした人はいると思います。

せっかく苦労して作成した書類をちょっとしたミスでダメにしてしまわないように、大事なファイルは上書きできないようにしておくとう安心です。今回はファイルを上書きできないように設定する手順を紹介します。

- 1.上書きしたくないファイルを右クリック→「プロパティ」をクリック
- 2.「全般」タブの「属性」の所にある「読み取り専用」をクリックしてチェックをつける
- 3.「OK」ボタンをクリック

これでファイルが読み取り専用になり、同名でファイルを保存しようとする、警告メッセージが表示されるようになります。

ぜひ活用してみてください。(阿良)

きらきらの青春

★ スタッフのつぶやき ★

今年も1年の上半期が終わり、下半期が始まりました。日も長くなり、お休みの日も外に出かける事が多くなりましたね。

先日は中学生のサッカーの試合観戦に。ボールを必死で追いかける選手、一生懸命声をあげて応援している後輩達。サッカー少年の姿がきらきら眩しかったです。共に流す汗も、悔しい涙も嬉しい涙も、どれも青春ですね。日差しもあった日でしたが、外にいたのは1、2時間。帰宅後、足首部分だけ日焼けをしていたことに気づき…きらきらの青春を見た後に、恥ずかしい焼け方を見た足を見て、なんともいえない気持ちでした...(Y.S.)